



・明るく・温かく・明日に向かって

K J V A

高知県小学生バレーボール連盟
広報委員会通信

No, 37

令和7年10月21日

第45回 全国バレーボール小学生大会 報告



【混合の部出場 越知エンジェルス】

越知エンジェルス、全国大会無事終わりました。初日の2戦、2日目の初戦は1セット目リズムに乗れず相手のペースで走られ、セットを取られましたが、2セット目は1セット目とは別のチームのような動きで、相手チームにタイムを取らせ、勝てるんじゃないかと思わせる追い上げでしたが、残念ながら3敗。最後の試合は初めからリードし、安定した戦いで1勝を勝ち取る事ができ、保護者の皆さん、選手一同、大喜びで終われました。

私は一足先に飛行機で帰らせて頂きました。越知の皆さんはバスにて帰っている最中です。濱田会長、はりまや橋、中村クラブの皆さんにも応援していただき、ありがとうございました。福留も役目を終え、帰宅しております。

(ベンチスタッフ 福留美子副理事長 より)

【男子の部出場 はりまや橋】

はりまや橋は、ただいま、高知に向かって帰高中です 🚗 夜中の2時ごろに高知駅着です。はりまや橋は、4敗でした。1桁しか取れなかったセットもありましたが、接戦をしながら2桁取れた試合もあり、最後まで諦めずに戦いました。

1番最後の試合では、高知では見られないどんなに強烈なスパイクやサーブが来ても、がむしゃらに繋ぎ、攻撃していく姿も見られ、子どもたちもやり切った気持ちで終えることができました。

176センチの男の子がいた長崎県チームともたたかうことができ、高い壁に驚きながらも、全国大会を楽しむことができたように思います。

悔しさも残った試合もありましたが、子どもたちは次に向かって進んでいます。なんと、2日目は、高知県3チームともに、開会式があった京王アリーナに集まることができ、越知さん、中村さんからの応援パワーもいただき、大変心強かったです。たくさんの応援をありがとうございました！

はりまや橋が戦った中で1番仲良くなったチームは和歌山県のチームでしたが、なんとそのチームが全国優勝を果たされました。そのチームは、指導者もチーム運営も方針も、本当に今の時代にあった指導をされていて、これぞ今のバレーボールだと思いました。そのチームさんが優勝されたことが、大変嬉しくも思いました。高知も、まだまだレベルアップしていきたいと思いました。

今後とも、よろしくお願いいたします。ありがとうございました。

(はりまや橋 JVC 代表 岡林由香)

【女子の部出場 中村クラブ】

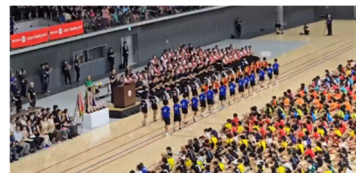
チームとしては混合で第38回大会に出場して以来7年ぶり、私自身にとっても7年ぶり7回目の全国大会参加となった第45回全小バレー。

開会式、毎回のことですが選手宣誓する子どもに、人前で話をするのが苦手な私は本当に感動します。京王アリーナを埋め尽くした大勢の選手や観客の中で、ペーパーを読み上げるのではなく堂々とした気持ちのこもった宣誓は、大人顔負けで今年も感動しました。奈良県男子代表、片桐VBC主将、井上純斗くん。バレーボールも上手ですが一人の人間としても優秀だなと感じたことでした。将来が楽しみというか、未恐ろしいです。

試合の方はというと、今大会は予選2日間、4試合全敗でセットを取ることも出来ませんでした。ただ、中村らしい攻撃やレシーブのつながりも随所で見せることも出来ました。勝つことが全てではないとは思っていますが、勝負の世界やはり負ければ悔しいものです。全国との力の差を思い知らされた大会となりました。

来年は全国で勝てるチームを目指して、引続き楽しく練習していきます。濱田会長、越知エンジェルズさん、はりまや橋さんほか応援していただいた皆様ありがとうございました。

(中村クラブ コーチ 沖 展生)



第45回全日本バレーボール小学生大会に参加されたはりまや橋 JVC、中村クラブ、越知エンジェルズの3チームの頑張りに拍手を送りたいと思います。試合では全国とのレベルの差を実感させられる場面も多かったように感じましたが、どのチームも気後れせず相手に向かっていく様子が見られ、高知県代表として立派に試合をしてくれました。また、2日目は高知県代表3チームすべて、京王アリーナ TOKYO が試合会場でした。そこではお互いのチームが応援し合う姿が見られ、高知県代表として素晴らしい行動をとっている姿に感動させられました。今後は、それぞれのチームが今回の成果や課題を持ち帰り、これからに生かしてもらいたいと願います。高知県小連会長 濱田有一

県内チーム 2日目の戦績

【1組】 【京王アリーナTOKYO】

Fコート

順位	チーム名	J. フレンズ	中村	大衆	服間JVC	試合	勝	負	得セ	失セ	セット率	総得点	総失点	得点差	
3	J. フレンズ (長野県)	○ 21 - 19 21 - 19 2 - 0	● 5 - 21 9 - 21 0 - 2	-	-	2	3	1	1	2	2	1.00	56	80	0.700
4	中村 (高知)	● 19 - 21 19 - 21 0 - 2	○ 15 - 21 19 - 21 0 - 2	-	-	2	2	0	2	0	4	0.00	72	84	0.857
2	大衆 (高知)	-	○ 21 - 19 21 - 19 2 - 0	-	● 12 - 21 15 - 21 0 - 2	2	3	1	1	2	2	1.00	69	76	0.908
1	服間JVC (徳島)	○ 21 - 5 21 - 9 2 - 0	-	○ 21 - 12 21 - 15 2 - 0	-	2	4	2	0	4	0	MAX	84	41	2.049

【4組】 【京王アリーナTOKYO】

Hコート

順位	チーム名	相浦	はりまや橋	山岸JVC	試合	勝	負	得セ	失セ	セット率	総得点	総失点	得点差
2	相浦 (長崎)	○ 21 - 11 21 - 7 2 - 0	● 12 - 21 28 - 30 0 - 2	-	2	1	1	2	2	1.00	82	69	1.188
3	はりまや橋 (高知)	● 11 - 21 7 - 21 0 - 2	○ 7 - 21 11 - 21 0 - 2	-	2	0	2	0	4	0.00	36	84	0.429
1	山岸JVC (香川)	○ 21 - 12 30 - 28 2 - 0	○ 21 - 7 21 - 11 2 - 0	-	2	2	0	4	0	MAX	93	58	1.603

【3組】 【京王アリーナTOKYO】

Jコート

順位	チーム名	深川	越知	荒川VBC	潮見	試合	勝	負	得セ	失セ	セット率	総得点	総失点	得点差	
1	深川 (広島)	○ 21 - 4 21 - 16 2 - 0	○ 21 - 17 21 - 11 2 - 0	-	-	2	4	2	0	4	0	MAX	84	48	1.750
3	越知 (高知)	● 4 - 21 16 - 21 0 - 2	○ 21 - 16 21 - 16 2 - 0	-	-	2	3	1	1	2	2	1.00	62	74	0.838
4	荒川VBC (香川)	-	● 16 - 21 16 - 21 0 - 2	-	● 13 - 21 14 - 21 0 - 2	2	2	0	2	0	4	0.00	59	84	0.702
2	潮見 (徳島)	● 17 - 21 11 - 21 0 - 2	○ 21 - 13 21 - 14 2 - 0	-	-	2	3	1	1	2	2	1.00	70	69	1.014